

爽やかな響きで魅了

古部賢一さんオーボエ演奏会

池島出身の日本を代表するオーボエ奏者・古部賢一さんを「演奏活動二十周年コンサート」が十月十七日、中央区のいすみホールで開かれました。高い音楽性を感ぜさせる上質の演奏に、港区などから訪れた聴衆が盛んな拍手を送りました。

古部さんはまずチェンバロの名手・中野振一郎さんとの共演で、テレマンのオーボエ・ソナタ、次いでJ・S・バッハのソナタを披露。次いで、自身もメンバーである「いすみシンフォニエッタ大阪」の弦楽奏者三人(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ)との共演で、ブリテンの幻想曲やモーツ



古部賢一さん(左)と中野振一郎さん(右)の共演で、テレマンのオーボエ・ソナタを演奏する古部賢一さん。いすみホール提供

響きが心地よく耳に響き、心が洗われるようでした。故郷への思いを語る

演奏の合間には音楽評論家・日下部吉彦さんとの対話で、「生まれ育った大阪で演奏活動をスタートしたのが、二十周年も故郷大阪でやるうと決めていた。昨年一月に交通事故で他界した両親に捧げる楽しいコンサートにしたい。パロディ音楽は現代人に馴染みにくい面もあるのでリズムや音量などを調整して演奏している。など」と語りました。

古部賢一さんは池島小、港中、大手前高から東京藝術大学へ進学。在学中に新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者に就任。室内楽やソロ活動でも活躍。ロックから現代音楽に至る幅広い様式に対応できる柔軟性を獲得しています。

花キャラ

明るい歌声

市岡元町在住の音楽ユニット「花キャラ」が十月十日、「天保山まつり」の「築港赤レンガ倉庫ライブ」に出演し、明るい歌声を披露しました。夏を思わせる暑い日差しの下、「マルゲリータ」とトマトバスタ「私」のふるさと、「エイサーの唄」「空は晴れ」「二人のラブソング」のオリジナル曲が印象的でした。



五曲を演奏、盛んな拍手を浴びました。写真、日常生活や実験に根差し、現実への「憤」や庶民へのエールなどのメッセージを含んだ分かりやすい歌詞、ニッポンと西野成治さんの伸びやかで力強い男声、カオリンこと西野香さんの爽やかな声、夫婦ならではの息の合ったハーモニー、ハイテクニクスのギターが印象的でした。

文化短信

「歌声喫茶」人気、昭和三十〜四十年代に一世を風靡した「歌声喫茶」が弁天町駅前へ復活し、人気が広がっている。店の名は「うたごえ喫茶」。

演劇ガイド

ライブ情報

「歌声喫茶」人気、昭和三十〜四十年代に一世を風靡した「歌声喫茶」が弁天町駅前へ復活し、人気が広がっている。店の名は「うたごえ喫茶」。

「ゆらちゃんのおはかまいり」好評 田中在住の四代男性が出版した絵本「ゆらちゃんのおはかまいり」が前号で紹介された後、多くの読者に読まれた。父の和歌山県花園村。「父は俺が殺してしまっ」少年の衝撃の体験を、大震災後の人間の生き方を考える。中村路子脚本、あながいおまる演出。十一月二十六日(土)十四時、サウンドクリエーター)。

あながいおまる一座「村は消えた」戦後間もない昭和二十八年、未曾有の大震災(六三三八七〇二人)で百十一人の犠牲者を出した和歌山県花園村。「父は俺が殺してしまっ」少年の衝撃の体験を、大震災後の人間の生き方を考える。中村路子脚本、あながいおまる演出。十一月二十六日(土)十四時、サウンドクリエーター)。

みなと区

突撃インタビュー

人物列伝



「バレーボールの魅力はチームプレー。個性が集まって、和を感じた時の快感は癖になります」と語る萩野さん

萩野久美子(三先)は、昭和十八年大分県生まれ。三先小・港南中バレーを経て港南OB。港連盟事務局長、副会長を経て平成十四年から会長。大阪府家庭バレーボール連盟副会長、港区体育指導委員会会長など歴任。みなとすばいっくらぶ代表。

港区バレーボール連盟会長 萩野久美子さん(三先)

バレーボールを通じて「生涯スポーツをみんなのもの」と活動続ける港区バレーボール連盟。この区バレーボール連盟。このほど迎えた二十周年にあたって萩野久美子会長にインタビューしています。前号では一人三脚で歩んできた

平成十四年に会長に就いてからどんな思いで活動してこられたか?

まずは生涯バレーの普及と推進です。子供が小中学校にいます。PTAチームがあります。問題は卒業

西林前会長の思い出などを語っていただきました。今回は会長に就いてからの活動や抱負を尋ねました。

平成十四年に会長に就いてからどんな思いで活動してこられたか?

庭あつてのスポーツですが、いくらバレーが強くて、も家庭がめちやくちやでは本末転倒。まずは家庭をしっかりと守り、練習や大会に出る時も、きちんと連絡や準備をしておくよう、折に触れて強調してきました。また生涯バレーといっ

会長としての苦労は? 基本的にはいつも楽しんで活動してきたので特に苦しさはないと思います。素敵な言葉です。今後

人数が増える一方です。チームの分割・再編成も含めて各地域で試行錯誤が続いていますが、そうした努力がよい方向へ進むよう、側面から支えていきたいと思っています。

区民の皆さんにアピールしたいことがあれば

私が代表をしているみなとすばいっくらぶ(港区民センター)に事務局、六六五七二〇〇二〇)を入りに色々なスポーツに触れ、好きな種目を見つけて長く楽しんでほしい。そしてスポーツの土台である健康と家庭にいつも感謝し、大事にしてほしいということ。最後に訴えたいですね。

誰もが生涯スポーツを

指導者・審判員育成に全力

20周年を機に

「歌声喫茶」人気、昭和三十〜四十年代に一世を風靡した「歌声喫茶」が弁天町駅前へ復活し、人気

あながいおまる一座「村は消えた」戦後間もない昭和二十八年、未曾有の大震災(六三三八七〇二人)で百十一人の犠牲者を出した和歌山県花園村。「父は俺が殺してしまっ」少年の衝撃の体験を、大震災後の人間の生き方を考える。中村路子脚本、あながいおまる演出。十一月二十六日(土)十四時、サウンドクリエーター)。

あながいおまる一座「村は消えた」戦後間もない昭和二十八年、未曾有の大震災(六三三八七〇二人)で百十一人の犠牲者を出した和歌山県花園村。「父は俺が殺してしまっ」少年の衝撃の体験を、大震災後の人間の生き方を考える。中村路子脚本、あながいおまる演出。十一月二十六日(土)十四時、サウンドクリエーター)。

戦争体験 平和のために 次世代へ!

400字原稿用紙1枚で 千円が標準料金です。

脚の傷跡のわけを孫から問われる度に中国での戦闘の話はしてきただけで、辛く悲しかった体験はまだまだあり、どう伝えたらよいものかと思っていたところ、港新聞を紹介してもらい、聞き取って頂きました。冊子の出来に満足しています。(80代男性、総料金14万円)

お話をききとり、冊子にしてお渡します。

港新聞・飯田編集事務所 ☎6571-4636

この広告切りとり持参の方は 飲食料金を **10%引** (11月末迄有効)

※他のサービス券との併用はできません

- キムチ鍋 980円
- 鶏皮コーザ 350円
- 鶏唐丼 480円
- カキフライ 400円
- エビグラタン 600円
- ちゃんこ鍋 980円

★忘年会・新年会 4名~50名様ご予約承り中★

市岡ビル工房 **地産旅行**

営業時間 午後5時~11時 日祝 午後4時半~9時 水曜日 定休

お問合せ 南市岡3-6-26田中機械内 ☎6581-3898

毎月1日は **津~ちゃんデー**

指定ドリンクは何杯のんでも1杯300円! 他にもサービスあり<当日木曜なら10日やで>

やきとり もつ焼き **津~ちゃん**

味・勝負

二代目 津田幸樹

☎6574-5137 営業17:30~23:30 (ラストオーダー23:00)

土曜の午後 **うたごえ喫茶**

生伴奏で声あわせ 弁天町駅前ねこじゃらし

★毎週土曜日14:00~16:00

★お一人1000円(1ドリンク付)

★波除5-7-6 ☎6581-8760

JR弁天町北口前ローソンから北100m